小学校のクラスの人数について

【ご意見】（令和７年５月 30 日受付）

①五加小学校に子どもを入学させましたが、1年生のクラスの人数が 38 名で全校で最多と聞き、手のかかる1年生なのに不平等だと思います。担任の先生や、市費の支援員の先生方には丁寧なご指導をいただいていて大変感謝していますが、今後も五加地区は同じような人数だと思いますし、隣県の山梨県では 25 人規模と聞き、自治体として、特に低学年学級へ、支援員さんだけでなく、対策を考えてほしいです。（市独自の学級基準を設けるなど）

②（教育予算にも関わって）市にはおおとりプールという施設があり、全小中学校で年間を通して活用する方が、12 校分のプールの維持管理費用より安く、安全に（温水で子どもも楽しく）水に親しめるのではないでしょうか。（市バスも活用して）先生方の負担軽減にもつながり、メリットがあると思います。

【回答】

【クラスの人数について】

学級編成は、国で定める 1 学年の児童生徒数の基準を踏まえて長野県で独自の基準を定めております。千曲市も県内他市町村同様に長野県教育委員会の定める 30 人規模学級編成の制度により、学級編成をしています。そのため、普通学級の人数は、最大で 34 人となり、今年の五加小学校の 1 年生は、普通学級の在籍人数は 68 人ですので、1 学級が 34 人となっています。

現在のところ、当市独自の学級編成基準を設ける予定はございませんが、五加小学校には、長野県から学習習慣形成教員の加配をいただくとともに、市としても配慮し特別教育支援員を昨年度より増員した配置を行いました。

五加小学校では、保護者のみなさん地域のみなさんとともに全職員で子ども達を支えています。子ども達の心身ともに健やかな成長のために引き続きご理解とご協力をお願いします。ご不安なことがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。

【おおとりプールについて】

おおとりプール（総合教育センター併設の屋内プール）につきましては、平成20年度から灯油高騰により冬季の一般開放を中止し、平成26年10月からは、行政改革大綱特別対策プランに基づき、一般開放を終了し、現在は、埴生中学校の生徒が使用する体育施設と位置付け、4月中旬より10月下旬までの間において、体育の授業で利用するほかに、放課後は部活動の地域移行として千曲坂城クラブでも休日平日ともに利用しています。また、千曲市スポーツ教室において、おおとりプラザプールを利用した水泳教室を開講し利用されています。

「おおとりプールについて」のご意見につきましては、市の公共建築物全体の再編計画及び個別施設計画（学校施設編）で課題を整理し、方向性を定めており、教育委員会において学校授業での利活用の可能性も踏まえて検討をしているところであります。

担当　教育総務課